

日本の伝統的木工技術「組子」を用いた 肖像画及び大島紬とのコラボ商品の開発

平成25年度 補正予算事業

実施した事業の概要と成果

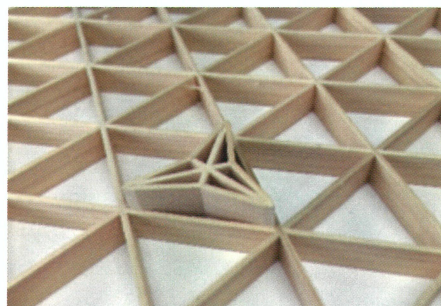
日本の伝統的木工技術である「組子」を用いた肖像画及び大島紬とのコラボ商品の開発を行った。今回の補助事業で導入した自動挽割機、自動鉋版、NC ラジアルソーにより旧型機で生じていた誤差、時間、ロスをカットでき、製品の完成度を上げることができた。

また組子の文様の密度の違い、組子材のもつ天然色の組み合わせ方などを試行錯誤したことにより、組子の文様、グラデーションや配色による外観の違いを研究することができたため、従来の作業効率では到底作り出すことのできなかった製品を作ることができた。

本事業で導入した機械装置3台とこれらの経験を活かしコストを抑え完成度の高い製品を製作できると確信している。今後さらに開発を進め、新規顧客の開拓はもちろん、大島紬とのコラボ製品で奄美のPRにもつなげていきたい。



新型機による切削



組み込み作業



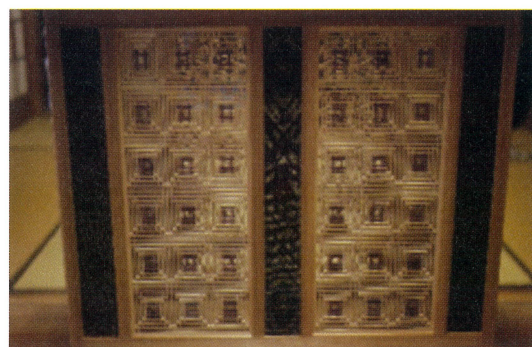
技術開発や課題解決への取り組み

本事業における技術的課題は工程ごとの誤差をなくし、細かい部材をいかに精度よく速く加工できるかという点であった。機械装置導入で部材精度、加工速度を大幅に改善できたため、組子で絵画的表現を行うための試行錯誤や、大島紬とのコラボ商品の機能性やデザイン性を向上させることに時間を費やすことができた。

木材やその組み合わせによる印象の変化の検証、またあらゆる使用状況や部材の劣化に対応するための構造を考案し、数種類の試作品開発に成功した。紬と組子の柄のバランス等、まだ改善の余地があると考えているので、今後も引き続き試作品の作成を行っていく予定である。



大島紬とコラボした照明器具



大島紬とコラボした照明器具

事業者 有限会社 森田建具

代表者 代表取締役 森田 善一郎

設立年月 平成3年1月

所在地等 〒894-0036
奄美市名瀬長浜町13-12
TEL: 0997-53-3684
FAX: 0997-53-3260
E-mail: moritatategu@po3.synapse.ne.jp
<http://www.moritatategu.com/>

事業区分 ものづくり技術

資本金額 300万円

従業員数 3人

業種 家具・装備品製造業

有限会社 森田建具 の

生魂
いったまし

代表取締役
森田 善一郎



補助事業取り組みへのきっかけ・目的は？

当社が保有していた従来の機械装置は加工精度が満足のいくものではなく、仕上がりに悪影響を及ぼしていたうえ、材料のセッティングなどのために人員を割かねばならず、トータルでの作業効率が非常に悪かった。

そこで当補助金を活用しこれらの課題を解決することによって、より完成度の高い製品を作りたいとの思いから本事業を行った。

今後の取り組みは？

日本国内の需要の掘り起こしはもとより、日本家屋に限定されない商品開発を行うことで海外市場の新規開拓を目指している。

また本場奄美大島紬とコラボし弊社にしかできないオリジナルブランドを立ち上げ、奄美の文化・自然を織り込んだ映像を併せて作製・発信することで、奄美大島のPRという点から地域活性化の一助になりたいと思っている。